

日田警察署協議会

第1回会議の開催状況

第1 開催月日

令和6年6月17日（月）

第2 出席者

公安委員長

協議会 委員 7名

警察署 署長、副署長、総務課長、会計課長、留置管理課長、生活安全課長、
地域課長、交通課長、警備課長 9名

第3 議事の概要

1 業務説明等

警察署から

- ・運営重点推進状況

について説明がなされた。

2 諮問事項の説明

警察署から

諮問事項「若手職員の早期育成と女性職員の活躍推進について」

について趣旨説明がなされた。

3 諮問事項に関する意見

- (1) 委員から「若手職員の育成について、地域の各種会合に若い職員が参加すれば、地域の人と親しくもなり、地域住民も警察に相談しやすくなる」と考える。また、警察官同士で結婚した場合はどのような異動になるのか」旨の質問がなされ、警察署から「若手職員には積極的に地域の方と接するよう指導していきたい。また、異動については、夫婦で同じ所属に異動となる場合や別々の所属に配置される場合がある」旨の回答がなされた。
- (2) 委員から「警察官は市民から見ると力強い存在ではあるが、やはり『おまわりさん』と呼ばれる親しみやすい警察官になってもらいたい。若手職員にはそのような市民の思いを伝えてもらいたい。女性職員の活躍は、男性職員が理解を示さないと改善できない。失敗をいかに克服するかについて、市民目線の考えを伝えていきたい」旨の意見がなされた。
- (3) 委員から「若手職員の早期育成について、現状以上の方策があるのか」旨の質問がなされ、警察署から「現状の取組のほか、警察職員として人間性の向上や、社会人としての礼節・作法、また、失敗に対するリカバリー方法や、施設の改善等、警察職員の目線では気づけない点について、委員に意見を求め反映させていただきたい」旨の回答がなされた。
- (4) 委員から「若手職員が失敗した場合、失敗を繰り返さないということが重要であり、失敗の中から学ぶこともある。また、女性職員の活躍についても非常に大切なことであるため、今回の諮問テーマは、良いテーマである」と考える」旨の意見がなされ、警察署から「諮問事項である若手警察職員の早期育成と、女性警察職員の活躍推進について、更に協議を進めていく」旨の回答がなされた。